

議事録

| | |
|-----|--|
| 件名 | 明治大学・川崎市 黒川地域連携協議会 第1回 地域活性化検討専門部会 |
| 日時 | 平成26年5月30日(金)9:30~11:20 |
| 場所 | 川崎市麻生区役所 4階 会議室 |
| 出席者 | 明治大学黒川農場 藤原特任教授 セレサモス川崎農業協同組合指導相談部 梶部長 黒川観光農業振興会 坂本会長 黒川町会 坂本副会長 川崎市経済労働局産業振興部工業振興課 島野 川崎市経済労働局農業振興センター農業振興課 木田農政係長 川崎市経済労働局農業振興センター農地課 古山主任 環境局生活環境部減量推進課 須賀主任 建設緑政局緑政部みどりの協働推進課 古谷課長 青柳係長 川崎市麻生区役所地域振興課 地域活動支援 藤原係長 川崎市麻生区役所道路公園センター整備課 高橋課長 川崎市麻生区役所企画課 鈴木課長、蛭川課長補佐、白石係長、麻生 コンサルタント(URリンクージ 遠藤課長補佐、河西係長、岸本) |
| 資料 | <ul style="list-style-type: none"> ・第1回農産物等研究専門部会 次第 ・第1回農産物等研究専門部会 座席表 ・第1回農産物等研究専門部会 メンバー表 ・地域活性化検討専門部会 第1回専門部会 説明資料(案) ・アンケート集計結果 (市民アンケート・農業従事者アンケート) |
| 趣旨 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域活性化検討専門部会の方向性についての確認 ・今年度の取組み内容等に関する検討 |

1. 開会のあいさつ (麻生区企画課)

2. メンバーの紹介 (自己紹介)

3. 座長からのあいさつ

4. 地域活性化検討専門部会の方向性について (コンサル)

5. 今年度の取組み内容等に関する検討

【黒川町会】 P21にマナーアップ啓発とあるが、活性化というと人が大勢入ってきて不法投棄されやすい。大きいものではないがレジ袋などの不法投棄が多い。また、トイレや休む場所が増えると、プラスの方向ばかりではなく、不法投棄されやすい場所が目につき、ゴミが散らばってくる。町会でも年2回の清掃活動を行っており、明治大学にも参加して頂いているが、マナーアップ啓発についても同時に考えてほしい。

【観光農業振興】 体験型農業や市民農園という貸し農園をやっている人には、市民がやる所と、行政が入っている所がある。また貸し農園の中には相続対策として、農地は相続できないという税法上の問題があるとの周知をしてほしい。借りるだけで一切面倒をみないということでは困る。またトイレの問題がある。営農団地管理組合の農業倉庫がある。そ

ここでは我々の自費でトイレを作り、解放しているが、電気はつけっぱなし、水道は出しっぱなしで、10万円ぐらいの請求がきた。シャッターをつけるわけにもいかない。折角作ったのだから、地元の人たちに使ってもらうようにはするが、紙は買うか持って来てほしい。管理組合の役員が定期的に清掃をやっており、結構負担がある。この事業でどれぐらいの予算があるのか。

【企画課】 今回色々提案をしてもらい、区として来年度予算にあげていく。6月の協議会で承認をもらってから予算要求をする。実際の予算要求の額は11月になる。

【観光農業振興】 要望はするということか。

【企画課】 地域活性化検討専門部会だと、イベント関係が多いので、要望はする。

【座長】 事業の枠組みはとってあるので詳細はこれからということか。

【企画課】 そうである。麻生区が、農と環境を活かした街づくりの推進をするということは、去年、市に認められた。事業支援をしてもらう形でコンサルもついた。

【座長】 貸し農園の法的な問題、遊休地の買い手の問題があると思うが、法的な問題についての窓口はどこか。

【企画課】 農地の維持管理や農地法に関することは農地課で行っており、税法上の話は税務署である。

【観光農業振興】 その辺の交渉も事前にした方がいいと思う。

【企画課】 実際にお願ひする時は、この辺まで言行して対応していかないとけない。

【観光農業振興】 ただお金になるからいいというわけではない。言ってくれなかったとかで、後にトラブルになるかもしれない。

【座長】 農業従事者が地主の方に対してのPRということか。貸す方が無知で後にトラブルが起きると困るので、その辺りの働きかけは行政側にやって頂くことになると思う。

【座長】 明治大学の黒川農場は、地域にあるものをどう有効に交友組織を使ってリンクするか話を進めている。

【企画課】 個々にやっているイベントの中で、もっと区民に知ってもらいたい、行政でPRしたいということであれば、取り込んでやっていく。

【黒川町会】 向こうからくれば、やってくれるということか。

【企画課】 そうである。紹介していただければこちらからも、共同で一緒にやるということ考えている。よく把握していないこともあるので、部会や協議会を開いている。

【座長】 色々な行事はセレサモスでもやっているものか。

【セレサ川崎農業】 セレサモスを中心に、料理教室とまではいかないがやっている。P22のバスツアーは既にやっている。

【農業振興課】 今年も地産地消として予定している。趣旨としては、南部地域の方にセレサモスを知ってもらい、合わせて黒川農場も見学して頂きたいということで、川崎から出発して毎年10月頃に予定してやっている。

【企画課】 麻生区の方で別のバスツアーを計画しており、麻生区民の方を対象として、早野、黒川、岡等の農業振興地域をまわって、セレサモスに寄り、麻生区民の方に麻生区にはこういう農業支援があるのだというPRをしていくようなことを考えている。今やっていることを組み込み、一緒に宣伝するというのであれば、やっていくし、別でも構わない。

【座長】 増やすか、両方が共同でやるのか。

- 【企画課】 エコクッキングとダンボールコンポストについては、昨年度も区で行っていたイベントで、これに関連して今回は黒川の要素を混ぜてみようと思う。具体的にはエコクッキングには、黒川産の野菜を使ってみる。ダンボールコンポストは、家庭の生ごみをダンボールで堆肥化するといった活動であるが、実際にそういった堆肥をどのように使っているのかというのを明治大学の黒川農場で見せてもらう。
- 【座長】 現在黒川農場の方で、川崎市から委託を受けてダンボールコンポストでできた堆肥で実証栽培をやっている。現在2年目になるが、昨年も、川崎市と黒川農場で連携して、春作と秋作をやっている。現在の作型がトマト、スイートコーン、枝豆が入っており、昨年は全部の分析をしなかったので生育にムラがあったが、今年の分析結果に基づくと、現状のところほとんど差がないというような状況である。むしろ生ゴミの方がいいペースで栽培が出来ている。そういうものを見て頂くことをこの中に付け加えてほしい。明治大学の黒川農場へのバスツアーでも、セレスアモスへ立ち寄るルートが出来上がっているが、セレスアモス側としてこういう機会というのは、有効に使っていいということか。
- 【セレスアモス農業】 時間帯が午前中だと渋滞があり厳しい。午後だと品物がなくなってしまうが、午前より午後がいい。立ち寄る場合は知らせてほしい。
- 【座長】 こういうバスツアーがあった場合、地元としてゴミの問題はどうか。不満や要望などはあるか。
- 【観光農業振興】 バスツアーはあまり問題ない。ただ歩いている人のマナーが問題である。定年退職された50人ぐらいのグループで野草の観察として来られるが、指導者に教わっておいて、その後個人的に来た時に捕って行ってしまう。
- 【農地課】 勝手に農地に入って捕って行ってしまう。マナーが悪いと農家の方からかなり言われている。こういう形で、徹底してもらうのはいいことだと思う。
- 【観光農業振興】 自分の庭のように捕って行ってしまう。
- 【農地課】 川崎市の方で持っているトイレの使い方がひどく、毎週農家の方に掃除をしてもらっているが、毎年壊されて、修理代が10万円ぐらいかかってしまう。
- 【観光農業振興】 水道管を盗られたりした。
- 【企画課】 区としても、イベントをすると人を呼び込む形になるが、農家の方からマナーの話があったので、チラシ、HPに載せるときに、今後は注意事項を大々的に載せていく。あとは、ひどい場所にサインもつけるように考えたい。
- 【観光農業振興】 ゴミ箱の設置は良くない。
- 【黒川町会】 看板や、監視カメラも良くない。
- 【座長】 バスツアー自体の反対意見はないようだが、7月末と10月末の時期は農産物を見るのにいい時期なので、2回ぐらいが好ましい。
- 【企画課】 2回ぐらい計画したい。7月というのは農産物がある程度ある時期だし、10月は柿とかもある。岡上とかの観光農園とは、農と環境の関係なので、ただ見てもらうのではなく、そういう場所があって、自腹で買ってもらったり、やってもらったりしようかとは考えている。
- 【黒川町会】 昔、川崎市の方で掘り取りとかで大勢来てもらった。
- 【座長】 バスツアーはこのように感じで大まかな方針の了承を得られた。食育イベントは夏休みの自由研究ということか。

- 【企画課】 そうである。親子でということ、夏休みの自由研究に成りえるのではないかな。エコを考えてもらったり、農に触れたりということで、一連の流れになっており、エコクッキングとダンボールコンポストはそれぞれ別で募集するが、三番目のグリーンツーリズムについては、1番目と2番目に参加してくれた方を対象にしようと考えている。
- 【座長】 グリーンツーリズムは歩いてということか。
- 【企画課】 黒川駅から黒川農場までのいい景色や、農の雰囲気に触れられると思う。
- 【座長】 集まってくる方は、麻生区だけではなくて、結構多いのか、それとも区に限定してやるのか。
- 【企画課】 区民限定で募集したい。
- 【座長】 クッキングの場所もこちらの区の施設を使うということか。
- 【企画課】 クッキングは区の施設で行う。
- 【座長】 食育イベントについても、P22の二つの農と里山体感についても概ねいいということではよしいか。次に3番目としてP23に農業体験+料理教室という形が出ているが、観光農園ということになってくると先ほどの貸し農園の生産者側の立場もあるだろうし、周辺にいろいろな人が入ってくると思うので、これに対して、注文やご意見はあるか。
- 【農地課】 ジャガイモを植え付けてあるので難しいと思うが、サツマイモは今植え付けてあって、9月であれば、観光農家があるので大丈夫である。落花生とサツマイモは受け入れをしている。
- 【観光農業振興】 現在、4, 5人によってアズマで観光農園をやっている。
- 【農地課】 アズマでやっているのは、全部観光農園なので、みんなで協力してジャガイモを植れたり、落花生を植えたりしている。9月からやっていると思うので、言っておけばとおいてくれると思う。平日でも土日でもやっているの、受け入れはしてくれるし、バスも止められる。
- 【企画課】 その方々と調整してPRし、今年一年ではなく、来年度、再来年度に定着していければいいと思っている。みかんなどはやっている農家があると聞いたことがあるが、どうか。
- 【観光農業振興】 みかんはやらない。
- 【農地課】 みかんをやっている人もいるが、大々的にはやっていないと思う。坂本さんも植えていると思うが、ここ何年かで植えているのでまだ大きくなる。中には何人か売っている人もいる。
- 【企画課】 ブルーベリーは、やっているか。
- 【観光農業振興】 ブルーベリーはトータルの面積では大きいけど、1軒の量は少ない。10アールぐらいやっている人もいるが、人を入れてまではやっていない。
- 【農地課】 農振地域まで含めてということであれば、岡上とかでやっている人は何人かいると思う。
- 【観光農業振興】 農協の中に梨やブドウ、ブルーベリーの部会がある。
- 【座長】 収穫体験の後に料理教室もあるか。
- 【企画課】 地産地消のようなイメージをもたせて、農産物を区民に食べてもらえればと思っている。できれば掘り取りした後に調理できるような場所があって、それを皆さんに美味しく食べてもらうということを検討していきたいが、中々そのような場所がないので、バスでお伺いして掘り取りだけして、市民館の調理室を使って対応できると思う。

- 【観光農業振興】 野外活動センターなら泊まることもできるのでいいのではないかな。
- 【企画課】 料理教室までいかななくても、サツマイモを掘って、焼き芋をしたりすれば、子供たちも喜ぶのではないかな。
- 【座長】 これは農と食を結び付けて、食べさせるということをメインに置くという理解でよろしいかな。作物もサツマイモ、落花生、柿、ブルーベリーは可能性があるということで。作物によって時期が限定されてくる。何回ぐらいを想定しているか。
- 【企画課】 今年と来年は協議会まであげて、基本計画、実施計画をつくるのがメインで、今年は1回か2回程度試行的にやるということなので、3年目からの本格実施できるものはしっかりやっていく、というようなコンセプトである。ですから、人数も1, 2年は大々的に呼ぶということではなく、モデル的にやってみる。
- 【座長】 今年度はモデルとして、試行してみるという理解でよろしいかな。
P24ウォーキングマップ作成支援、農と環境の情報HP作成について、先ほど注文があり、マナー向上については強調してほしいという提案があった。
- 【観光農業振興】 観光協会が出しているマップか。
- 【座長】 そこでは、ブラッシュアップしてやろうという意図なのか。
- 【みどりの協働推進課】 ウォーキングマップの方は、黒川地区の緑を楽しんでいただきながら、農ある風景を見て頂くルートとして、またセレスモスをマップに追加していこうと考えている。
- 【観光農業振興】 海道も入っているか。
- 【みどりの協働推進課】 黒川海道も含めながら、作っていこうと考えている。
- 【企画課】 ウォーキングマップについては、農と環境を活かした街づくりなので、来年辺りには農に触れるような形でコースを考えている。例えば農家の話を聞けるとか、ウォーキングと合わせたグリーンツーリズムとかにもっていったらと思いつている。今年は、コース設定に力を入れてやっている。
- 【観光農業振興】 農地の買収はやっているか。
- 【みどりの協働推進課】 やっていない。
- 【観光農業振興】 山林のみしかやっていないのか。
- 【みどりの協働推進課】 やっていない。
- 【観光農業振興】 小田急電鉄が、昭和42, 3年代に買収したものが農地なので、自己取得で小田急に売ってしまっている部分もある。今は山林しか買収していないので、農地を守るためにできれば市が買って将来的に考えてほしい。
- 【農地課】 本当は農地課が買えばいいのだが、建設緑政に買ってもらっている。
- 【観光農業振興】 力がある局と一本化して。
- 【座長】 それは将来的な課題として、頭出しをどこかでやることは必要だと思う。
- 【農地課】 市民農園自体も市で買ってあげればいいという話もあるが、予算が無いと言われてる。農振の中なら、買えるのかもしれない。
- 【座長】 麻生区のHPにある農と環境HPについて、アクセス数はどのくらいか。
- 【企画課】 これからHPを作っていくのでアクセス数はまだない。農と環境のバナーを貼って、そこから展開できるようにしていく。
- 【座長】 セレスモスのPRもやっているのか。
- 【企画課】 できれば、JAとのリンクもさせていただきたい。農業振興センターもグリーンツーリズムもHPをもっているのだから、そこに繋げたい。

- 【座長】 HP作成の予定は、今年やりたいという意向か。
- 【企画課】 そうである。
- 【座長】 実際に動かしてみないと分からない。
- 【企画課】 職員が作る予定。
- 【座長】 いろんな写真が載ると、お客さんが来ると思うが、そうなるとゴミも増える。HPにマナーを啓発するような注意書きが必要。
- 収穫祭においての禅寺丸柿のイベントは、黒川農場は可能だと思う。内容について、区、市、支援センターは他にイメージがあるか。
- 【農業技術支援センター】 毎年区役所開催の、禅寺丸柿のお祭りを収穫祭に持っていくということなのか。
- 【企画課】 800周年ということで10月21日も市で記念イベントをやる。収穫祭でも大勢の区民が集まるので、イベントをしたい。かきまる君とさいかちゃんと一緒にし、去年のように農業技術支援センターからの試食会を行ってもいいと考えている。
- 【農業技術支援センター】 禅寺丸柿の実物提供や農家の方の紹介はできる。
- 【企画課】 一緒にやりたいと思う。
- 【農業技術支援センター】 禅寺丸柿の木が高く、大学生に収穫を手伝っていただくなどの労働の協力は可能性だろうか。柿ワインを作っており、収穫時に農協の職員さんに手伝ってもらっている。
- 【座長】 可能性は100%ではないがある。前向きに検討する。
- 【観光農業振興】 明治大学に禅寺丸柿を植えてもらうのはどうか。
- 【企画課】 記念イベントとして植樹をするのはどうか。
- 【座長】 昔からの固有種がないのは確かに寂しいので考えておく。
- 【企画課】 記念イベントも学生さんの企画は可能か。
- 【座長】 企画内容は厳しい。
- 【農業技術支援センター】 収穫祭に限らず大学と地域の連携し、授業に取り入れてもらうとありがたい。農家さんや援農ボランティアと連携しているが、ボランティアさんが少なく、今年度も引き続きボランティアの育成講座をやっている。援農ボランティアが明治大学に行くことも可能。
- 【観光農業振興】 学生は言うことを聞いてくれないので難しい。農家の場合、雨が降る前に片付けなければいけないものがあるが、そこまで学生は考えてない。
- 【座長】 大学もそれなりにスケジュールが詰まっており、援農と直接結びつけることはできない。むしろ、御茶ノ水の学生の方が興味を持つ学生がいるような感じである。呼びかけは行うが、保証はできない。基本的には研究室の先生方がどう動くかにもよる。4Hクラブへの呼びかけもしてみる。
- スイーツレシピや試食会とありますが、どのような内容なのか。
- 【企画課】 麻生区全体で、菜の花プロジェクトを進めており、黒川でも菜の花を植えて頂けるようなところがあれば、ありがたい。
- 【黒川町会】 スイーツではないが、黒川の野菜を使った料理を、アベータというはるひ野のイタリアンレストランで提供している。11月には地元産のお米等を使い、4月はトマトを使っていて、明治大学の農場からも提供してもらっている。
- 【企画課】 ずっとやっているのか？
- 【黒川町会】 期間限定でやっている。

- 【企画課】 菜の花からできた油と黒川産の野菜を使い、明治大学の学生さんにいろいろスイーツを作ってもらうことで進んでいる。
- 【座長】 どこの研究室か。
- 【企画課】 本庄先生の研究室である。
- 【座長】 本庄先生のところは、菜の花プロジェクトをやっているところなので大丈夫。場の提供は黒川農場ということなのか。
- 【企画課】 そうである。収穫祭の時、成果を発表する場所として提供してほしい。
- 【座長】 場の提供等ほぼ100%に近い範囲で大丈夫。
- 【企画課】 古沢の方で試行を始めたが、麻生区全域に広げていきたいと思っている。他に候補地として可能性があれば、教えて頂きたい。
- 【観光農業振興】 誰が作るのか、農家が作るのか。
- 【企画課】 市民の方と学生さんと、かえるプロジェクト(市民団体)で考えている。
- 【観光農業振興】 土地の提供ということか。
- 【企画課】 そうである。
- 【座長】 次にP26の今後のスケジュールについて、スイーツづくりが多いが。
- 【企画課】 5回の予定で、8月には作っている方々での試食会をして、11月には、収穫祭での試食会を考えている。いろいろスイーツは作るが、食品衛生法上、収穫祭では加熱しているドーナツぐらいしか紹介できない。また黒川産野菜のレシピ集を作成する計画で考えている。
- 【座長】 収穫祭は11/8、第2土曜日で調整している。雨天決行。
マナーアップの問題は、これから地元と交流していく中では欠かせない問題である。マナーアップをどうやるのか、HPかチラシなのかの検討を6番に入れた方がいい。
- 【黒川町会】 町内会では年2回美化活動ということで掃除しているが、そちらにも参加してもらいたい。明治大学にもご協力してもらっており、活性化もちろんではあるが、美化活動にも参加していただけるとありがたい。
- 【企画課】 それはいつごろ行われるのか。
- 【黒川町会】 7月と10月。町内会の会報で、一部の方にしか配布してない。
- 【座長】 協力してくれようがくれまいが、もっと大きくPRして、やっているというアピールをすることが重要。それだけ地元が負担しているということなので。
- 【黒川町会】 協力していただければありがたい。
- 【座長】 セレサモスさんはお客さんが集まるので、店内外のどこかのコーナーに写真展示みたいなものが可能だろうか。色んなところで広報をやることが重要である。明治大学にも関連するが。
- 【企画課】 お願いしたい。
- 【座長】 入口の所に掲示板があるので活用したい。市の方からもいらっやっていますし、何か要望がありましたら、ご遠慮なく。
- 【企画課】 マイコシティと大学やセレサモスとは何か関係はあるのか。
- 【工業振興課】 今のところはない。
- 【企画課】 マイコシティで働いている方はどのくらいか。
- 【工業振興課】 5000人位。
- 【企画課】 9月の清掃の時に、協力はしているのか。

- 【工業振興課】 あまり分からないが、会社の前から駅まで独自で清掃をしている企業は中にはいるが、そういったところに参加しているかどうかは把握していない。
- 【黒川町会】 企業ごとに植栽帯などにしている企業も多いが、美化活動には参加して頂いていない。黒川のイベントや町内のイベントに、防災も含めて、声はかけており、ここ1、2年少しずつ代理の方が出てきていただけるようになってきた。
- 【工業振興課】 消防訓練には多少参加しているようで、栗木方では参加しているみたいである。
- 【黒川町会】 防災訓練が終わったら情報交換等で来てくださいと呼びかけはしている。
- 【観光農業振興】 今年初めて一回出てきてくれた。
- 【黒川町会】 総会の時に2人、協議会の代表幹事の方に来ていただいて、少しずつ地域に入ってきている。月1回社員の方が清掃している企業もある。
- 【観光農業振興】 マイコンの関係だと南黒川の方だから小規模で、メインは栗木
- 【工業振興課】 先ほどイベントの参加は、麻生区民というお話しだったが、在勤も参加できるのか？
- 【企画課】 在勤も可能です。
- 【工業振興課】 それであれば、勤めている方にも参加頂ける可能性があると思う。
- 【黒川町会】 以前マイコンの近くに野菜の直売所があり、新鮮で安全な野菜ということで、買っていた。

6. まとめ

- 【座長】 今日提案された内容を中心にブラッシュアップし、次回9月の部会で出てくるという理解でいいか。今までの議論をまとめると、次の通りである。
- 地域の活性化の為に神社やセレスモス等のいろいろな行事が地元にはあり、そういうものとのリンクを検討したい。もう少しリストアップして、より幅を広げられるのであれば活性化に結び付くのではないか。
 - 問題点として、貸し農園を始めいろいろな農体験をやりたいという需要は非常に多いが、土地問題を中心に、提供する側が手をこまねいている。どうやったらいいのか、トラブルがありそうでやらないなどが多く、その辺の相談窓口、あるいは簡単な冊子を作成し、問題点の啓発活動を同時にやらないと、より進展がないのでは。
 - 来訪者が増えれば、環境関係が悪化し、トイレの問題がある。地元だけに清掃の負担がかかるのではなく、それをどうやって地元の負担を軽くするかということ、それから、地元もこんなにやっているから一緒に協力して清掃をやってくださいというような、問いかけができれば尚良いわけで、そういう活動も入れたい。

セレスモスさんや私ども黒川農場もそうだが、要望は承ったが、どこまでご協力できるかは検討させていただく。大学は大丈夫だと思うが、そういうことがまだあるということだけ、承知しておいてほしい。

7. その他（次回の開催日について）

麻生区役所にて24日AMもしくは26日に開催予定。時間等につきましては、後日連絡。

8. 閉会

以上

